

2017年 1月 31日

コニカミノルタ株式会社
パイオニア株式会社

**コニカミノルタとパイオニア
戦略的連携により有機EL照明事業の立ち上げを加速
～合弁会社設立契約を締結～**

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）とパイオニア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役 兼 社長執行役員：小谷 進、以下 パイオニア）は、両社の強みを結集させて有機EL照明事業の立ち上げ加速を図るべく、有機EL照明事業に係る合弁会社の設立について合意し、本日契約を締結いたしました。

【狙い】

車載用市場では、自動車の付加価値の一つであるデザイン性のニーズが高まっており、この一環で、自動車テールランプでは一部の高級車から有機EL照明の採用が始まっています。今後は、デザイン性だけでなく、自動車の省エネ性能向上に向けて、更なる部材の小型化、軽量化が求められるものと思われます。また、テールランプは安全性確保に係る部材であり、高い水準の品質管理技術が必要です。

また、紙やパッケージと照明が一体化した広告用照明や、有機ELの演色性を活かした美容照明といった、これまでになかった新たなシーンで有機EL照明のニーズが高まっています。

このような市場の要求に対して、コニカミノルタのロール・ツー・ロール方式のフレキシブルパネルの製造装置及び量産技術、パイオニアの有機ELパネルの量産および市場導入実績とカーエレクトロニクスOEMビジネスのノウハウといった両社の強みを合わせることで、お客様に新たな価値を持った照明の提供が可能になるとの判断から、今回の合弁会社設立の契約を行ったものです。

設立する合弁会社には、両社が持つ有機EL照明事業に係る事業企画、商品企画、商品開発、生産技術開発及び販売機能を統合し、事業を推進していきます。

【事業目標】

この合弁会社を通じ、これまでコニカミノルタが推進してきたインジケータ一用照明や広告用照明、パイオニアが展開してきた美容照明、医療照明などの特殊用途に加え、新たな領域の車載用照明を軸としてフレキシブル有機EL照明の地位を確立し、中長期的に250億円の売上を目指してまいります。

【合弁会社の概要】

商号	コニカミノルタ パイオニアOLED 株式会社
設立予定日	2017年5月（予定）
本店所在地	東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
資本金	4.9億円 * 出資比率：コニカミノルタ：パイオニア 50%:50%
事業内容	有機EL照明パネルの開発、販売

【両社の有機EL照明事業の実績について】

コニカミノルタは、独自のコア技術を活かし、2011年には、りん光発光材料のみを使用した有機EL照明パネルの世界初の商品化を実現し、更に2014年には、りん光発光材料を使用した世界最高効率の白色有機EL照明パネルを発表し注目を集めております。また、同じ2014年には紙のように薄く軽い樹脂基板を使い、フレキシブルパネルとしては世界初の調色機能を持ち、かつ世界最薄の有機EL照明パネルを発表し、業界において先駆的な成果を生み出してきております。

パイオニアは、1997年に世界で初めて有機ELディスプレイを量産出荷し、2004年に車載用有機ELディスプレイを開発・市場導入するなど、その累計販売は1億4,000万枚を超え、数多くの有機ELに関する技術を蓄積しています。2012年に世界初の調色・調光型有機EL照明モジュールの出荷、2014年には製造コストを抑えた発光層塗布型有機EL照明モジュールの量産出荷を世界で初めて開始するなど、有機EL照明パネルの量産技術、量産設備を有しており、車載照明の提案に加え、美容照明や医療照明などの幅広い導入実績を持っています。
